

R2年3/10～  
公募開始！！

# ものづくり・商業・サービス補助金

-通称 もの補助- 令和元年度補正予算

補助率1/2 最大1000万円まで

※小規模事業者は2/3補助

こんなところに補助金が使えます

- 機器・装置・工具・器具の購入
- 機器の製作、レンタル費用
- ソフトウェア・情報システムなどの購入
- 改良・修繕・据付・運搬費含む
- 外注費・専門家経費・クラウドサービス利用費

50%以上の採択率！



禰野産業株式会社  
MAKINO MFG.CO.,LTD

# 経営革新への設備投資(導入機器)

新商品開発に

## A1:新商品・試作品開発

- 新分野の製品を開発したい！
- 新事業に向けて商品の開発をしたい！！

生産ラインの  
バージョンアップに

## A2:新たな生産方式の導入

- 生産ラインの効率を上げたい！
- 新しい機器で製造工程を見直したい！

- 新たな市場開拓で売り上げUP！
- 新事業創出のための商品開発
- 販路拡大の為の新商品開発
- 新ニーズ創出の為の試作

こんなキーワードが該当する！ かも？

- 社員の労働環境のカイゼン
- 生産効率アップで売り上げ上昇
- 既存機器の入れ替えで残業時間短縮
- 外注作業の内製化での利益増加

B1:新サービスの開発 B2:新たな提供方式の導入



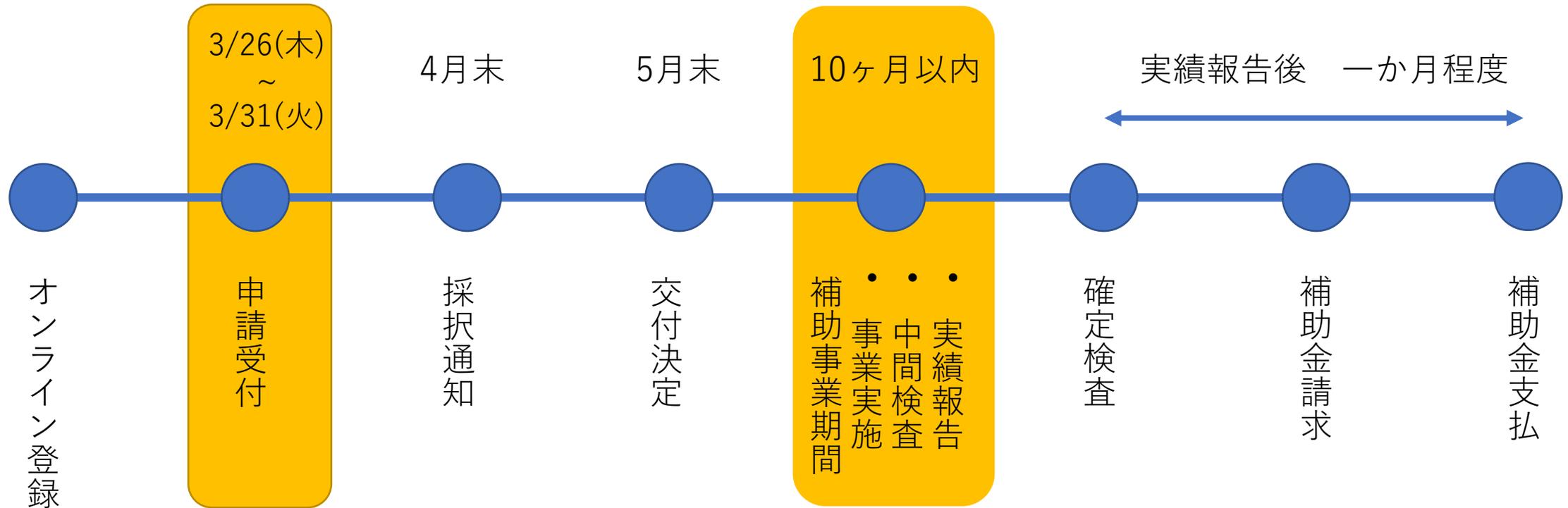
# 要件が変わって 申請しやすくなった！ 使いやすくなった！

1. 事業実施期間が延びた！(5か月から10か月に伸びた！)
2. 添付書類が大幅に少なくなった！(最大16点が最大8点に！※必須3点)
3. 新規申込者が採りやすくなった！(既取得者に減点措置)
4. 新型コロナウイルス対策対応！(加点・要件緩和・事前着手可能)
5. 手続きが電子化で申請が簡単になった！

ブラッシュアップして再申請も可能！



# 受給までのタイムライン(1次締切の場合)



公募締切  
スケジュール  
(予定)

一次締切	令和2年3月
二次締切	令和2年5月
三次締切	令和2年8月
四次締切	令和2年11月
五次締切	令和3年2月

※今回から申請前にオンライン登録をする必要アリ

※五年間、年に一度、事業化状況報告があります

# ここを気を付けたら、もの補助採択に近づける！ かも？

1. 時間・量など分かりやすく数字を入れる
2. 文章で表現しづらいものは表・グラフなどを使う
3. どの様な原料を使うのか、どのような設備を入れたいのか、写真などで分かりやすく
4. 審査員は、必ずしも皆さんの分野のプロフェッショナルではない人です。一般的な人に説明するように専門用語は出来るだけ避けた表現を使う。
5. 自社の事業に対して無理すぎない様な最終目的にする
6. 認定支援機関などでアドバイスをもらってブラッシュアップする

